

2003 年度デジタルポートフォリオ・プロジェクト報告書

第 2 部 調査編

第 3 章

デジタルポートフォリオ学習・評価活動における教師の実態調査報告書

I はじめに

デジタルポートフォリオ・プロジェクト（以下 DPP）は、デジタルポートフォリオを授業と授業評価に活用するプロジェクトである。そして、デジタルポートフォリオを授業と授業評価に活用することの効果をあきらかにすることを目的とし、デジタルポートフォリオのより一層の有効的な活用を目指すプロジェクトである。プロジェクトの研究実践に用いる題材は、コンピュータを使用する図画工作科題材「〇〇の気持ち」である。この題材において、1) DPP の Web Site にプロジェクトメンバーが作成・更新するデジタルポートフォリオ、2) 学校サーバーにデジタルワークカードを保存・集積するデジタルポートフォリオを活用する。この題材の授業実践後、「DPP の Web Site を活用した授業」「デジタルワークカードを使用した授業」「DPP の Web Site による授業公開」の実態を調査する。調査は児童と教師と保護者を対象にアンケートによって実施する。

本報告書は、教師用アンケート調査の結果を報告するものである。

II 研究の方法

1. 目的

指導した教師が DPP に対してどのような考えを持っているのかを探る。

- (1) 「〇〇の気持ち」の授業] での教師の活動の状態把握
- (2) DPP の Web Site に対する教師の感じ方・とらえ方
- (3) [デジタル・ワークカード] に対する教師の感じ方・とらえ方
- (4) [デジタル・ワークカード] に対する教師の満足度

2. 方法

- | | | |
|-----------|-----------------------------|--------|
| (1) 調査対象者 | 石川県金沢市立犀川小学校 | 5 年生担当 |
| | 熊本大学教育学部附属小学校 | 5 年生担当 |
| | 和歌山県かつらぎ町立大谷小学校 | 6 年生担当 |
| | 和歌山県高野町立高野山小学校 | 5 年生担当 |
| | 千葉県柏市立旭東小学校 | 5 年生担当 |
| | | 合計 5 名 |
| (2) 調査期日 | 2003 年 7 月 19 日～同年 7 月 31 日 | |
| (3) 調査項目 | | |

○あてはまる番号を「ご回答 []」の中にお書きください。

- 1、とてもやくにたった
- 2、すこしやくにたった
- 3、どちらともいえない
- 4、あまりやくだたなかった
- 5、まったくやくだたなかった
- 6、その他 ()

A、「デジタルワークカード」についてお聞きします。

1) 「デジタルワークカード」は、学習指導に役立ちましたか？

ご回答 []

2) 「デジタルワークカード」は、学習評価に役立ちましたか？

ご回答 []

3) 「デジタルワークカード」は、ご自身の授業を振り返るのに役立ちましたか？

ご回答 []

4) 使用したデジタルワークカードを利用した学習活動についてのご感想をお願いします。

<自由記述>

B、2002年(昨年)版の「DPPのWebページの内容」についてお聞きします。

1) 2002年(昨年)版の「DPPのWebページの内容」は、今年度の学習指導に役立ちましたか？

ご回答 []

2) 2002年(昨年)版の「DPPのWebページの内容」を、今年度の学習指導に使用してみられてのご感想をお願いします。

<自由記述>

C、2003年(今年)版の「DPPのWebページの内容」についてお聞きします。

1) 2003年(今年)版の「DPPのWebページの内容」

は、学習指導に役立ちましたか？

ご回答 []

2) 2003年(今年)版の「DPPのWebページの内容」は、学習評価に役立ちましたか？

ご回答 []

3) 2003年(昨年)版の「DPPのWebページの内容」は、ご自身の授業を振り返るのに役立ちましたか？

ご回答 []

4) 『〇〇の気持ち』みんなの作品発表会についてのご感想をお願いします。

<自由記述>

5) 「クラスのおすすめ作品」の取り組みとその掲載についてのご感想をお願いします。

<自由記述>

D、保護者の方の反響についてお聞きします。

1) 保護者から反響がありましたか？

ご回答 []

1、あった 2、なかった

2) 反響があった方は、どのような反響があったのか、具体的にお書き下さい。

<自由記述>

E、DPPの活動全体について、ご意見、ご感想、エピソードや事件などがありましたらお書きください。

<自由記述>